

私立大学図書館協会西地区部会京都地区協議会
2014年度秋季京都地区協議会（第145回）議事要録

開催日：2014年10月24日（金）13:30～16:10

開催場所：奈良大学 総合研究等 4F 多目的ホール

出席校：32校39名

欠席校：聖泉大学、金沢星陵大学、京都造形芸術大学、金城大学、種智院大学、成美大学、帝塚山大学、
富山国際大学、びわこ学院大学、北陸大学、北陸学院大学、京都学園大学、福井工業大学
（うち委任状提出〔11校〕）

司会：当番校 奈良大学図書館 奥野貞介

1. 開会挨拶 当番校 奈良大学図書館 館長 森田憲司
2. 会則（第4条の5）に基づき次回2015年度春季京都地区協議会当番校の奈良学園大学図書館村上幸二氏を議長に選出。議長より、加盟校45校中、この会は出席館数32校、委任状11校にて成立している旨の報告がなされた。

4. 議題

（1）報告事項

①2014年度私立大学図書館協会会務報告について

理事校 奈良学園大学図書館 松尾健氏

配付資料該当ページに基づき報告があり、確認が行われた。

②2014年度西地区部会会務報告について

理事校 奈良学園大学図書館 松尾健氏

配付資料該当ページに基づき報告があり、確認が行われた。

③2012年度京都地区協議会会務報告について

理事校 奈良学園大学図書館 松尾健氏

配付資料1～3ページに基づき報告があり、確認が行われた。

④2014年度京都地区協議会相互協力委員会活動報告について

相互協力委員会委員長校 畿央大学 大久幸世氏

配付資料4～10ページに基づき報告された。また、図書館相互協力に関するアンケート調査（回答結果）報告も合わせて行われた。

⑤2014年度ホームページ運営委員会活動報告について

ホームページ運営委員会委員長校 京都産業大学図書館 天笠洋一氏

配付資料11～12ページに基づき報告があり、確認された。

⑥研究会検討委員会活動報告について

研究会検討委員会委員校 京都文教大学図書館 荒木浩一朗氏

配付資料13～19ページに基づき、議事録の報告があり、確認が行われた。

⑦2014年度大学図書館近畿イニシアティブの活動報告について

近畿イニシアティブ運営委員館 理事校 奈良学園大学図書館 松尾健氏

配付資料該当ページに基づき報告があり、確認が行われた。

⑧その他

その他の報告事項はなかった。

理事校より、休憩時間を利用して、配布資料 42 ページ「研究会担当項一覧(案)」のうち、2016 年度・2017 年度未決当番校について、グループ内で調整決定していただくよう依頼があった。

休憩終了後、理事校より調整結果の報告があった。2016 年度の京都 B グループは京都外国語大学、2017 年度の京都 C グループは同志社女子大学が担当することとなった。2017 年度の北陸グループについては、本日欠席校が多いため、継続して検討することとなった。

(2) 協議事項

① 2015 年度京都地区協議会ホームページ運営委員会について

ホームページ運営委員会委員長校 京都産業大学図書館 天笠洋一氏
理事校 奈良学園大学図書館 松尾健氏

配付資料 20～21 ページに基づいて提案があり、了承された。

なお、理事校より、ホームページ運営委員会を廃止するにあたり、会則を改正ならびにホームページ運営委員会規則を廃止する必要があるとの提案があった。京都橘大学より、会則の改正等は次回の春季協議会で承認を得る必要があるのではないかとの意見があり、次回の春季協議会で現理事校が新旧対照表を含め提出することとなった。

②2015 年度京都地区協議会相互協力委員校選出について

理事校 奈良学園大学図書館 松尾健氏

配付資料 26 ページに基づいて提案があり、了承された。

③2015 年度研究会検討委員会委員長の選出について

理事校 奈良学園大学図書館 松尾健氏

配付資料 27 ページに基づいて提案があり、了承された。

④2013 年度大学図書館近畿イニシアティブの派遣当番校の選出について

理事校 奈良学園大学図書館 松尾健氏

配付資料 31～33 ページに基づいて説明がなされた。

京都女子大学から、輪番制を取るにしても各大学に広く負担を求める方法に変えてほしいとの提案がなされ、また 2006 年度以前の選出はどのようにされていたのかとの質問があった。奈良大学からは、負担感があるのならば、京都地区協議会としての脱退も視野入れたらとの意見が出された。佛教大学から、大学の規模は大きくても正職員は少なく会議に出せる人数的余裕は無いとの意見が出された。各大学からも、輪番制の決め方の妥当性や当番となった大学の負担が多いとの意見が出された。

その一方、京都橘大学からは近畿イニシアティブの研修会に参加した経験が話された。龍谷大学からは、近畿イニシアティブの研修テーマを京都地区協議会からも募ってみたらとの提案がなされた。そして、同志社大学からは、負担の多い能力開発専門委員校を長年担当した経緯から輪番制を採用する事を提案したため、議論が行き詰まったことへのお詫びが述べられた。

奈良大学より、2015 年度担当校に個別で確認を求める方が良いとの意見が出され、議長より、全担当館に意見が求められ、各大学からの意見を聴取した。その結果、負担が多いとの意見もあったが、了承は得られた。2016 年度以降については白紙に戻し、今後の方向性を定めるため、11 月末までに理事校にこの件に関する意見をいただきたい旨の依頼があった。

⑤私立大学図書館協会西地区部会の予備費について

理事校 奈良学園大学図書館 松尾健氏

配付資料 34 ページに基づいて提案があり、再来年度とその次の年度についても地区協議会交付金を 10 万円増額希望する案が了承された。

(3) 確認事項

①2012 年度京都地区協議会加盟大学一覧について

理事校 奈良学園大学図書館 松尾健氏

配付資料 35～36 ページに基づき報告があり、確認が行われた。

②理事校、当番校、委員校等のローテーションについて

理事校 奈良学園大学図書館 松尾健氏

配付資料 37～46 ページに基づき報告があり、確認が行われた。

(4) 承合事項

承合事項はなかった。

(5) その他

特になかった。

5. 閉会挨拶 当番校 奈良大学図書館 奥野貞介

以上